

日付	令和6年2月9日
担当所属	山梨県立甲府第一高等学校
担当者名	校長 安達 徹
連絡先	055-253-3525

文部科学省指定 WWL コンソーシアム構築支援事業 海外高校生徒の合同授業

○概要

今年度より WWL コンソーシアム構築支援事業(文部科学省指定事業)の拠点校として、甲府第一高校では、世界的な視野で自ら考え行動する「山梨から世界を変えていく人材」の育成を目指し取り組んでいる。その一環として、甲府一高の探究科二年生とオーストラリアヘンリー高校の生徒とのオンラインによる合同授業を2月に2回実施する。

日 時 令和6年2月8日(木)、2月15日(木) 10:40~11:35

場 所 甲府第一高等学校 2年6組教室、2年7組教室

参加者 甲府第一高等学校 探究科二年生、オーストラリアヘンリー高校生

講義内容 山梨県立大学 国際政策学部 准教授 ジェイソン トッドプラット 先生

メインテーマ 「内戦と社会紛争:なぜ起こるのか、そして社会をどう修復するか」

第1課 入門(本校生徒のみで実施)

第2課 なぜ内戦や社会紛争が始まるのか。(本校生徒のみで実施)

第3課 内戦や社会紛争が始まったら、それをどう止めるか、そして社会をどう修復するか

第4課 海外の平和構築を支援するために、私たち自身のコミュニティで何ができるか

山梨学院大学 国際教養学部講師 ラジャオナリソン先生

メインテーマ 「政治経済学が山梨県の持続可能な開発の実践と政策にどのように影響するか」

第1課 山梨県における持続可能な開発についての入門

第2課 山梨県の経済(持続可能な開発の実践の経済的背景の理解)

第3課 持続可能な開発における政治経済学とその役割

政治経済学と持続可能な開発の交差点について議論

第4課 山梨県の持続可能な開発へのアプローチについて議論

※講師は英語で授業を進め、それぞれのテーマで高校生が英語で意見を交換します。

※第1課、第2課は本校生徒のみで実施

※取材については、2月15日(木)にお願いします。

担当 県立甲府第一高等学校

教頭 小河内 照仁

TEL 055-253-3525